



2014. 1. 19 No.55



結

yui

発行「憲法9条の会つくば」

〒305-0005

つくば市天久保 1-10-12 1-401

TEL.080-5888-7824

Fax 029-856-2286



<http://peace.arrow.jp/tsukuba/>

## 新年を迎えて



新年のご挨拶を申し上げます。昨年来、参議院選挙後の政治情勢は、憲法9条を取り巻く状況を非常に厳しいものにしてしています。国家安全保障会議設置法が2013年11月27日国会で成立し、12月4日に同会議(日本版NSC)は発足しました。12月6日には特定秘密保護法案が強行採決されました。さらには今後、政府・自民党は、集团的自衛権行使は憲法上許されないとする従来の政府見解を変え、国家安全保障基本法案を国会へ提出し、日本が「海外で戦争する国」づくりに向けて大きく舵をきろうとしています。こうした動きは、国家の最高法規である憲法をないがしろにするもので、到底許されるものではありません。

今年はこのような憲法破壊を許さない運動を進めることが求められています。憲法9条の会つくばは、当面の課題として、特定秘密保護法に反対し、廃止を求めるアピールを作成しました。皆さまのご賛同をお願い致します。

### 特定秘密保護法に反対し、廃止を求めます

安倍内閣と自民党・公明党は、国民多数の危惧と反対の声を無視し、12月6日に特定秘密保護法案を強行採決しました。この法案では、①「行政機関の長」が防衛、外交、特定有害活動、テロリズムに関わる広範な情報を特定秘密に指定する。②特定秘密を扱う公務員、業者、従業員やその家族、知人などに対して「適性調査」と称する身辺調査を行う。③未遂を含む秘密の漏えいや未遂を含む「管理を害する方法での取得」、共謀、教唆、扇動を10年以下の懲役などで厳罰に処する、などを定めています。法案の危険な内容が国会審議などで明らかになるにつれ、言論人、ジャーナリスト、研究者、表現者の団体や、市民団体、広範な個人から、「戦時中の治安維持法に匹敵する悪法」との声が高まり、短期間での反対運動の盛り上がりに対して世論を敵視する与党幹部からは「デモはテロ」などの暴言まで出る事態となりました。

特定秘密保護法は、先に成立した国家安全保障会議設置法と共に、米国と一体になって国内外のどこでも軍事行動を可能にするための法律の一環です。安倍内閣は12月23日南スーダンPKO韓国軍への銃弾提供を決定、即実行しました。今後は早期に集团的自衛権の行使と武器弾薬の輸出を可能にし、仮想敵国の基地に先制攻撃をかける能力まで持つことを画策しています。「防衛・外交特定秘密」で国民が全く知らない間に世界のどこかで日本軍が戦争に参加していく事態が起きる可能性も否定できません。私たちはこの特定秘密保護法の極めて危険な内容をより広く国民各層に知らせ、反対の声を大きくし、廃止を求める行動をひき続き強めていきましょう。具体的には、①署名行動 ②街頭宣伝・チラシ配布 ③地域宣伝・小集会 ④大規模集会参加 など多様な行動を提起していきます。法の廃止をめざし共にがんばりましょう。

2014年1月 憲法9条の会つくば 共同代表 武田・野崎・穂積・堀部・三浦

# 私たちの未来、 そして、日本の未来



若い世代との交流企画として15名の高校生の参加を得て、「高校生と語る座談会」がつくばインフォメーションセンター中会議室で2013年12月21日(土)に行われました。前半は、秘密保護法についてそれぞれの関心に基づいて出された意見、疑問や不安が素直に語られました。後半は原発の賛否をめぐって、率直な意見交換がされました。相手の理解を得られるように議論する姿勢に、教えられることが多くありました。司会は会代表の穂積さん、賛同人の阿部さんにお願しました。

(まとめ担当・野崎)

千葉県K高校・I先生と参加者7名：

K.Eさん、K.K君、M.T君、T.Kさん、A.Cさん、S.K君、O.R君

つくば市M高校・Y先生と参加者8名：

N.K君、M.R君、I.Tさん、T.Aさん、K.Mさん、K.Hさん、A.Mさん、N.K君

## 秘密保護法、どう思う？

**穂積さん** (以下敬称略)：先日、特定秘密保護法が国会で強行採決されました。そのことは皆さんご存知だと思いますが、この法律の問題について話せればと思います。

**阿部さん** (以下敬称略) まず自己紹介で秘密保護法に関心があると発言されたN.K君とM.R君、どうですか？

**N.K君**：この法律で、他の国との条約が隠されてしまうことが心配です。僕たちがいろいろ調べても情報が得られなくなることが怖いと思う。

**M.R君**：日本と中国・北朝鮮・韓国との関係が悪化してきたことから出された法律のように思います。海外での生活経験から言えば、物事は見方によって180°変わるということを体験しました。例えばピンラディンの殺害について、彼は現地でも9割の支持を得ていたことは知らせないで、テロの首謀者でアメリカへの攻撃を主張してきたのだから殺害行為は正しいと報道されている。日本の中だけの判断でなく、自分で調べて考えることが大事だと思います。

**M.T君**：秘密保護法に反対です。尖閣問題でも秘密があるはずですよね。これまでの歴史の中で隠してきた秘密はたくさんある。それが隠し通せているので、別に新しい法案を出す必要がなかったと思います。

**I.Tさん**：国民の中で賛成の人はいないのに、国会では賛成された、なぜかなと思う。反対の人が増えて世論が盛り上がったのは、メディアの報道のせいもあると思います。

**S.K君**：メディアが情報を発信しているから、法律の中身や問題点も自分たちに伝わった。

**K.K君**：自分はネットとかで情報を集めていて、テレビは見ません。

**阿部**：ニュースは何のメディアで見るのか聞きたいです。新聞を読む人(1人)、テレビニュース(5~6人)、

ネットニュース(1人)、ニュースに関心がない(~3人)、マスコミがどうやって情報を得て発信すると思います？

**M.R君**：『オペレーションローズジャスト』という小説があって、自衛隊に秘密工作を行う機関があるという設定で、国に混乱が起これないようにするために、そういう組織があるという、それを現実的に正当化するために法律化したのかも。日本は歴史的に農民一揆はたくさんありましたが、国に行動を起こしたのは安保反対の学生運動くらいで、国民が国の政策に反対していても、それをどう解決していいか、どうぶつけていいかわからないという面が少なからずあるように思います。

**阿部**：海外ではどうですか？

**M.R君**：日本でもメディアごとに特色があるように、国ごとに特色があって、日本はアメリカが伝えたニュースのままを伝えている感じで、シンガポールとかは日本のニュースでは言っていないことを伝えていたり、何か意志的なものが働いているのかなと感じます。

**阿部**：あまりニュースを見ない人の意見は？

**N.K君**：秘密保護法によって、もっと僕の喉に社会的なニュースが入らなくなりそう。

**T.Kさん**：日本のニュースでは、メディアの会社が思っていることしか伝えないし、ホントはこういうことがあってこうなんだけど、伝えないから全部を知ることができない。本当のことを知らせないのかなと思う。一つのメディアだけでなく自分で調べて知ることが大事な。

**K.K君**：新しい商品が出る時には、噂でしかない段階で一部の情報をいろいろつついて考えるのがいいんだと思います。一気に出てしまうと「そうですか」で終わってしまうので。ネットで一部の情報が出て、その中でいろいろな人たちが意見を出し合って新しい意見や発想に出会う。そういうやりとりや情報を探ることがネットの面白さで、秘密保護法もそういう過程を経ていろいろ知りたいと思う。

**K.M:** 何が秘密かわかりません。

**阿部:** 秘密保護法は何なのかの解説は、学校では出ませんか？

**Y先生:** あまりに急で4月にたてる予定外の課題です。現代社会では9条とか対テロ戦争、原発問題は年間行事予定で組んでいます。秘密保護法は7月の選挙でも公約せず、所信表明でも出ていない状況で、そこにこ



この法律の性格・背景がある気がします。びっくりです。

**I先生:** 与党は絶対多数をとっていますからね。

**阿部:** 何が秘密かはっきりしないまま、あなたの言っていることが国家の秘密だとして処罰される、洩らしたり、聞くことも罪になる。普通の人にもあり得ることで、マスコミには死活問題ですよ。なんで今頃そんなことが出てくるのか。私の叔父は戦前、「婦人の社会生活」という本の読書会をやる時、「婦人の社会生活」という言葉が「社会主義」と関係があるとみなされて麹町署に治安維持法で逮捕されました。情報を自分から探す、真実を知るにはどうしたらよいか、どうですか？

**K.Hさん:** 最近は情報ツールがたくさんあって、それが正しい意見なのかかわからない。秘密保護法が施行されて情報を得ること、知ることによって罰せられるようになったら、秘密の範囲が曖昧なままだということ年全国民が判っていなかったら、大変なことになると思います。

**K.K君:** 情報好きな友達がネットに入って、構成とかシステムの内容を知って情報を得ることがあります。そこで得た情報を教えてくれる。こういう情報に手を出していいのかわかり、どこまで知っていいのかわかり、知るべきこととの間がわからない。

### どうしてこの法案、通ってしまったの？

**K.Hさん:** 国民が多くが反対しているのに、国会ではどうして賛成になるのかわからない。中国とかに対抗していく中で秘密にしたいことがたくさんあるから作ったんでしょうか？

**阿部:** 国会は多数決で決まってしまうんです。多数の自民党が政権につき、多数決で何でも決められるようになってしまうのは、選挙制度にも問題がある。アメリカと行動するとき情報に漏れてしまうのが困るという理由をつけているのかな。世界の情勢と関係がありますね。

**M.R君:** Y先生の話のように、この法律は選挙の際に公約されていない、また秘密の範囲が曖昧な上に、特定指定を監査する第三者機関が成立していない段階で法律になったのは大きな問題だと思う。三権分立といっても実際には国会が力を持ち政治的な抑圧が可能である以上、情報の監査は少なくとも国会外の裁判所あるいは独立した機関に設けるべきだと思います。

**Y先生:** 秘密の範囲は4つ、外交・防衛・テロ・スパイ、その他が37位つづるので、全部関係してしまう。

**T.Aさん:** 今まで国民は知る権利を行使すれば秘密を知ることができたはずですが、秘密保護法で防護されると知る権利が使えなくなって、メディアも秘密については言えなくなる。これは憲法の言論の自由に反するし、何よりそれをこり押ししていることが問題。安全保障のためというが、憲法が定めた国民の人権に反するので国民のためとはいえないと思います。

**T.Kさん:** もしかしたら、ホントにもしかしたら国民の知るべき重要なことを隠したいのか、と愚痴してしまう。

**M.T君:** なんで自民党が政権をとったのかについて、自分は選挙公約を聞いた時から、これは猫の皮をかぶったウルフでないかと思ったし、維新の会はそもそも右翼、その二つの党が右翼的なのは、高校生の自分にも目に見えたことなのに、なんで大人が入れたのかと思います。

**阿部:** 高校生はなぜ自民党が選挙に勝ったのか、どう思いましたか？

**M.R君:** 低迷していた日本経済をどうにかしてやろうと、自民党は経済政策として3本の矢という具体策を出してきた。自分たちの生活に直結するので、秘密保護法などの法案はやばいと思う人以外は、自分とは関係ない、自分たちが得できるのなら、と思って自民党に投票して、安倍さんが政権をとったんだと思います。

**T.Aさん:** その前に民主党政権がころころ変わって信頼を失った。安倍さんは一度総理大臣を経験しているので期待されたのかも。

### 18歳選挙権、どう思う？

**阿部:** 憲法を変える時の国民投票では18歳からという話もあり、世界的には18歳から選挙権を持つ国も多い。18歳で選挙権を得ることをどう思いますか？

**K.K君:** 18歳は大人になってくる年齢、大人になると、嘘をついたり自分をだますことを無意識にできてしまう。中学生はまだそこまでいっていない。純粋な心の中学3年生がネット選挙のシステムを作ろうと会社を立ち上げ、自分たちが発信したことを大人に選挙でやってもらう、これはよいことで広げるべきだと思います。

**M.R君:** 個人課題研究に関連して、コスタリカでは憲法に違反しているという訴訟を小さい子でもできちゃうというのが印象的でした。日本人は波をたてたくない性質なので、行動を起こしやすい環境、これはおかしいと言える環境を整えることが大事じゃないかと思っています。

**M.T君**：若者の投票率は高い方でないし、更に若い 18 歳に投票権を与えたら、多分関心がないと思う。

**T.Aさん**：大人が中学・高校の学業の中で選挙の大切さ、自分が主張することの大切さを教えて、選挙権を行使できるように用意することが大事だと思います。

**阿部**：周りではどうですか？

**K.Mさん**：私の周りはあまり真面目でないので、たぶん友達は何となくさから選挙に行かないかも。

**Y先生**：大人だから真面目とは言えないけどね。

**穂積**：秘密保護法についてシール投票を 5 回行ない、結果は、圧倒的に反対の方と、わからないという人も多かった、賛成の人も少数いました。世論が圧倒的に反対・わからないという状態で、国会の混乱の中で採決した。今後は決まってしまったので終りでなく、監視機関のこと、情報公開を含めて発信していかなばと思います。

## 原発問題、どう思う？

**穂積**：私たちは原発立地県の中で生きていますし、いろんな意味で責任があると思います。安倍政権は原発を基幹エネルギーにしようとしています。民主党は 30 年後に原発ゼロを出したが、結局有耶無耶になり、自民党になって原発は続けるという流れになってきています。

**阿部**：この辺もホットスポットが結構あったんです。

**I先生**：私たちの高校は除染しました。

**M.R君**：無関心の人が多すぎると思います。電気が来ているから生活ができていいる以上、原発なかったらどうなるのかとか、どういう影響があるのかとか、便利を求めて危険性を把握しないまま来てしまった。大事になってから騒ぎ立てるのはどうかと。安全といったではないかというのは、人からの話を丸呑みして自分たちで確認しなかったということですよ。情報に対する考え方や自分の意見を持つための術に無関心で、危機管理ができていないと思います。

**T.Aさん**：原爆を体験した国にもかかわらず、原発のことを深く考えないで導入してしまったように思います。トイレのないマンションは元から作らない、作るにしても最初から廃棄処分とかきちんとした対策を考えておくべきだった。メルtdownとか漏れとか対応できていない中で、原発を進める方向に変わっているのも、もっと、びしっと責任をとってほしいし、考えてほしい。

**K.K君**：原発は必要なのですか？ 便利だから使っているのだけれど、原発のエネルギー量、料金について、日常生活にどのくらい必要なのかわからないです。自分の生活は原発に養われていたということを普段から意識しなかったし、パソコンの電気代はいくらかかるのかとったりします。だから数値化してくれれば必要かどうか俺たちにもわかる。

**阿部**：今現在は原発の稼働ゼロなんです。

**A.Mさん**：祖父が原発に反対だったと聞きました。当ても反対意見はすごく多かったと思うんですが、その人たちの意見を聞かないで原発を大量に作ってしまった。そして 3.11 が起こって放射線の問題とか出てきて対応できないのに、責任感が足りないと思う。学校のエネルギー講演会で、日本は森林が約 7 割で、他のエネルギーで原発を使わずに賄えると聞いて、なんで原発を作ったのかと思いました。

**S.K君**：化石エネルギーは 100 年で底をつくと聞きました。原発は CO<sub>2</sub> を出さずに高エネルギーが得られると言われていいます。天然ガスや原油の高騰で電気代が高くなる。なんでみんな反対しているのかと思います。

**穂積**：電気代が上がるというのはどう思いますか？

**M.T君**：S.K君と同じ思いです。原発の代わりは火力、CO<sub>2</sub> を排出し続けて海面が上昇したりいいことがないから、原発は動かさざるを得ないし、「原発に代わる代替エネルギー」という言い方は間違いで、まずは「火力に代わる代替エネルギー」だと思います。

**T.Aさん**：バイオマス燃料について調べたのですが、もともと CO<sub>2</sub> を吸収する木や草を燃やしたら CO<sub>2</sub> の総量は変わらないという話を聞いて、これはいけると思いました。

**O.R君**：原発は危険との声が大きいです。火力発電は安全でしょうか。CO<sub>2</sub> 排出など未来のことを考えると危険、火力も爆発したら火の海になるし、原発だけがいらないとは言えないと思います。情報化で電力がますます必要なのに原発をなくすのは無理ではないかと。

**M.R君**：風力や水力の自然エネルギーで発電するのは原発に対して費用が高かった。国際競争の中で維持費とか建設費とかを重ねていくよりは、多少のリスクがあっても原発を選んだ。しかし、原発が危ないと分かった以上は国が転換していく必要があると思います。

**T.Aさん**：家電は省エネ化されてきています。発電量に対して省エネ技術の発展で対応できたらと思います。

**穂積**：CO<sub>2</sub> と発電コストの問題が出ていますね。発電するだけのコストでいえば、原発は自然エネルギーより安い、廃炉までの全コストは安くない、CO<sub>2</sub> は考えないといけない、そのあたり他の意見はどうですか？

**I.Tさん**：日本人は熱しやすく冷めやすいと言われます。原爆を落とされた国なのに原発を作るのはおかしい。原子力の恐ろしさを知っているのは日本なのに、原発を作って事故を起こしました。日本は教訓を生かさなくてはならないと思います。秘密保護法も、戦前の教訓



を生かして法律を見る目を養う必要があります。

**阿部**：原発と核兵器との関係が大事です。日本の核兵器への拒否感をどのように弱めるか、かなり考えた人たちがいたようです。

**O.R君**：原発は危ないけど火力も危ない、危ないとわかってもやるのはメリットがあるからだと思います。

**M.R君**：放射線はコントロールできるところとできないところがあるけれど、火力は供給する石油を断って火を消せば被害は抑えられコントロールも可能です。原子力はコントロールに長い時間がかかる。原発がダメというのではなく自分たちがコントロールできない状態で使用しているのがダメなわけで、科学技術が進んで自分たちの意思でコントロールできるようになってから導入すればよいと思います。

**T.Aさん**：火の危険はみんなよくわかるけど、原子力の危険は理解されていないように思います。原発の恐ろしさを知ったのは3.11があったからで、東海のJCO事故の時には従業員自身危険の理解が少なかった。原爆の恐ろしさを伝えてこなかったことと、原発設置時に危険性を提示しなかったから事故が起きたと思います。

**K.K君**：原発をうまく使えば日本の電力に使えると考えた変人がいた。変人と天才は紙一重、こんなのが便利な製品を作ることもあるけど、後で処分に困ることにもなる。作る過程で止める人も必要で、コントロールが必要なんだと思う。

**K.Eさん**：目に見えないのでホントに危険なの？と思います。原爆は過去の話を知ると怖いと思うけど、原発はまだ実感できない。夏温度が上がって電気代も上がって就活もできないし、日本の未来は厳しいかな。

**N.K君**：茨城空港はいらないという話を聞きます。その土地と税金を生かして設置にお金のかかる風力とかの発電所を作るのがいいと思った。

**穂積**：無駄な公共事業も一杯あります。それに目を向けて無駄なものは無駄という主権者になってほしい。

**A.Cさん**：ニュースに関心がなかったけれど、学校の講演会で原発の被害にあった高校が、その危険性を伝える演劇部とか放送部とかの活動を見て初めて関心を持って、こういうものをもっと明るみに出すことが必要だと思いました。知らない高校生がたくさんいて、特に西日本では関心ない人が多いと思うから、自分で考えて知っていくことが大切だと思う。

**N.K君**：ドイツでは再生可能エネルギーがかなり占めているとY先生から聞きました。国が脱原発を目指して補助金を出せば、火力や原発に頼らない社会を作れるのではないかと思うので頑張ってください。

**Y先生**：以前、生徒がJCO事故をテーマに「ガラスの真実」という演劇を文化祭や土浦市民会館で行ないました。教室の生徒の雑談で展開する演劇でした。生徒たちが生徒会や有志でこういうことを話しましょうと呼びかけたり、大変なことが起きていると問題提起して語り合う場を設定していくとか、大人がやってくれるのを待つのではなく、自分たちでやる動きもあっても良いかな。大きなことに無関心では自分の未来が脅かされる恐れもあるので、そういう動きが欲しいです。

**穂積**：原発情報が秘密保護法のテロとの関係で隠されてしまいそうです。前半と後半の話は繋がっています。一つ一つの事柄はリンクしています。今日はありがとうございました。

## 座談会に参加して～高校生&先生の感想



憲法9条の会は戦争について深く考えさせられるものでした。戦争が起こったことによって引き起こされた現実、現代にも大きく影響しているということについて、他校の人と話し合うことは学校ではできないことなので、貴重な経験だったと後になって感じました。僕は学校の個人課題研究で発展途上国の教育について研究していますが、発展途上国の中でも特に教育が行き届いていないのは戦争がある地域です。子ども達が戦争を生き残れたとしても、教育を受けられなかったら必ず大人になって困ることになります。僕は世界の発展のためには、教育が必要だと思っているので、教育を受けるためには戦争がないということが最低条件だと思いました。

(N.K君)



今回たくさんの高校生と共に日本の問題を話し合い、今まで曖昧であったことが良く理解できたり、他の人の意見を聞いてその問題に対する自分の見解が大きく変わったりしました。普段はなかなか同年代の友達とも政治について話すことはないのですが、とてもいい機会でしたし、さまざまな意見を聞いて刺激を受けました。クリスマスカフェでは、自分の興味があった太平洋戦争の話題もあり、戦時中に生まれた方のご意見を伺うことができたことは貴重な経験でした。この会に参加したことは、日本について考えるとてもよいきっかけとなりました。(I.Tさん)



今回の座談会を通して自分にとってとても良い経験を得られたと思います。同じ物事を様々な角度から見た意見を聞き私自身の勉強になりました。それと同時に もっと色々なことに興味を持たなければ、とも感じました。自分が如何に浅い知識で物事を考えていたのか…と反省しました。座談会後の交流会も色々な人から話を聞くことが出来て楽しかったです！今回の経験を今後の生活に生かしていきたいです。

(A.Cさん)



最初、このような会に参加したことがなかったのですが不安と緊張で押しつぶされそうだったのですが、会のみなさんは気さくでやさしい方が多かったので、あまり緊張せずに話すことができました。話し合った内容としては、真ん中の席にいた男の子がたくさん資料を基に自分の意見を言っていたのがとても印象的でした。また、テーブルを挟んで行った話し合いでは戦争の時の写真や新聞、切手を見せていただきとてもためになりました。(S.K君)



この前の意見交換会に参加できてとても良い経験ができたと思いました。自分とは違う意見を持った人の話を聞くことは、ただニュースを見ているだけでは得ることのできないものを得られました。今回の議題であった秘密保護法のこと、福島県の原子力発電のこと。様々な議題の中で自分の意見を発言するのにとても緊張しましたが、よりいっそうその話題への感心が高まりました。今回の経験を活かし、さらに政治やこの国の問題について知っていきたくです。(T.Kさん)



今回、私は初めて政治についての座談会に参加したのですが、M高校の皆さんの意見を聞いて、一つ一つのことに詳しくて、勉強についての意識が高いなととても刺激を受けました。また今回の座談会で「憲法9条の会」のことができたし、カフェでのビンゴ大会や様々な話をした時間はとても楽しかったです。これからはニュース、政治についてもっと関心を持って生活していきたいと思います。(K.Eさん)



自分はこの会に参加するまで憲法9条については全然考えることもなく過ごしていましたが、参加したことで考えることが以前よりも多くなりました。座談会では正直自分の知識不足で意見が変だったりわからないということがありましたが、みなさん真摯に答えてくださりとてもありがたかったです。自分にとって身になる体験ができたのでよかったですと思います。これからはより知識を深めて将来に役立てたいと思います。ありがとうございました。(O.R君)



今回9条つくばの会の企画に参加して自分のためになったと思います。自分はあまり政治、経済、法律など興味は薄く、今の日本がどのような状況か理解していませんでした。会議の内容でわからないこともいくつかあり、知らないといけないようなこともたくさんありました。今後は自分が住んでいる日本という国をもっと調べて行きたいと思います。(K.K君)



先日は、とても意義のある会に参加させていただき、ありがとうございました。原発は必要なのか、そうではないのかという議題で、私は意見がバツサリ割れるとは思いませんでした。特に、火力も危ないのではないかという意見で、そういう考えもあるのかと、新たな見方を知ることができました。また、自分は、原子力、火力発電共に、すでに時代遅れではないかなと思っていたのですが、火力はまだ、なくてはならないものだという意見が多かったのも印象に残っています。(M.T君)



高校生の発言が積極的で核心をつき新鮮でした。大人もそうですが、普段の学校ではなかなか政治について語り合うということがありません。特定秘密保護法にしろ原発にしろ、高校生の将来に重大な影響を与えることであるにも関わらずです。意見は賛否いろいろあるわけですが、高校生は率直に自分の考えを述べていました。こういう場がもっと身近にたくさんあればいいなと感じました。司会の方々の運営がすばらしかったと思います。高3は年齢相応に発言が明瞭でしたし、高1も負けずに堂々としていて感心しました。カフェという形式は学校の授業と同じです。40人も生徒がいると一斉授業にせざるをえず、教師が一方向的に講義をするようになります。そこでグループ討論を導入します。そこでは全員が発言します。せっかく来て一言も発言しなかったというのは面白くありませんね。ビンゴもよかったしケーキもとても美味しかったです。高校生が主体的に参加できる企画を今後ともぜひお願いしたいと思います。企画運営に当たられた皆さまに感謝致します。(M高校・Y先生)



生徒の「生の声」を伺いたい、とのお話を聞いた時は、本校生はよく考えているのだろうか、といぶかった。が、生徒会関係生徒や私の授業を受けている生徒を中心に参加してもらった。普段、あまり経験できない他校生徒との「討論」も意義あることでもあるし。

本校の生徒は、「討論会」のような話し合いの形式をあまり経験していないのだが、全然臆することなくテーマについて発言してくれた。そのことに驚いている。ただ、「特別秘密保護法」や「原発」の基本的な知識をしっかりと持ち得ていないことは、私たち教師サイドの問題点でもある。反省することしきりである。生徒たち自身が、“堅い”話題について自分で考えることができたことを喜んでおり、今後の課題としたい、とする感想を寄せてくれたのは、望外の喜びである。(K高校・I先生)

## ■高校生と9条カフェ報告■



【テーブル①】高校生4名と大人4名（先生一人を含む）がテーブルを囲みました。昭和の戦争の歴史を勉強してほしいと司会が呼びかけると、高校生は「原爆の恐ろしさを世界に広めたい、特にアメリカで原爆はだめだよと言っても、日本が戦争を始めたからだ、という話になると悩んでしまう」「海外の教育が行き届いていない国は内戦のあった発展途上国で、戦争がない日本でも憲法9条がなくなると義務教育の質が変わる」「戦争は大量殺人ととらえなければと思う」沖縄の修学旅行の感想で「新鮮でした、集団自決やガマでの悲惨な実態を学習しました」、広島原爆記念館の感想など、それぞれの体験と問題意識を語ってくれました。大人からは、中学生の勤労働員や食糧不足の話、シベリヤに4年間抑留された父が戦争は二度と起こしてはいけないと言っていたこと、対等の関係で見ることが出来る国際人であるべき、故郷の長野県では、満蒙開拓団で多くの方が亡くなったこと、ダム建設で犠牲となった中国人の慰霊碑の話などが出され、戦時下の写真集を回覧しました。（H）

【テーブル②】高校生5名、Hさん・Uさん一家・Mさん（以上9条の会）が参加。Mさんは資料をもとに、明治以後に日本が行った戦争について話し、まず明治国家が行った二つの事件、台湾出兵（明7）と韓国王宮襲撃・王妃（びん妃）殺害事件（明27）を、対中戦争と太平洋戦争では南京市大虐殺事件（昭12）、韓国従軍慰安婦の実態や沖縄戦での日本軍の強制による住民の集団自決などを写真で紹介しました。対中戦争と太平洋戦争では日本人兵士約300万人が戦（病）死、市民は80万人が犠牲となったこと、多くのアジアの人々が日本の戦争の犠牲になったことを忘れてはいけないと語りました。

座談では、憲法9条のおかげで戦争をしなかった戦後はとても貴重（Uさん）、韓国や中国の国の人たちは、過去の日本の侵略行為をしっかりと教わっていて、国際化の中、私たちが過去を知っておくことが大切（Hさん）などが話されました。参加した高校生のほとんどは、現代史は中学で習ったのが最後であること、友達と政治の話はしない、ニュースは新聞やテレビでなく気になることをネットで検索していることなどを話してくれました。（M）

【テーブル③】高校生座談会で少し緊張した時間を過ごし、ピースカフェで手作りケーキと紅茶でホッと一息ついた高校生4人と、憲法9条の会つくば賛同人2人、高校の先生1人でテーブルを囲みました。はじめに賛同人の1人から、特定秘密保護法の国会強行採決や教科書問題、原発事故とその影響など、現在の政治情勢について話をいただきました。後半は原発問題に絞って高校生の意見を聞きました。1人は原発は必要と主張、「長期的にみれば、原発と火力発電の危険度はあまり変わらないのでは」と発言しました。それに対し、他の生徒は「原発については今まだ自分として判断が出来ない」と発言、「被曝を考えると原発で働く人がいなくなる」「電力の安定供給が必要だが、原発以外のエネルギーで可能か分からない」とその理由を語りました。これからも、ともに語り合うことの大事さを感じた機会となりました。（O）

当会では第1日曜日にアルス前で定例署名行動、9日に西武前で9の日署名を行なっています。12月8日に不戦の日行動、12月24日にはつくば駅で秘密保護法反対のチラシ配布、年明けの1月12日（日）は恒例の成人の日署名を行いました。

## 「憲法9条の会つくば」の活動から



◆賛同人 2014年1月12日現在  
総数 891名（市内628名）  
◆9条署名 1月13日現在 14,959筆

### 「憲法9条を変えないことを求める署名」 国会提出

昨年11月21日、皆様から寄せられていた国会請願署名を衆議院議長および参議院議長宛提出しました。今回、提出した署名数は4134筆、通算5回目です。累計では14791筆となりました。紹介議員には、日本共産党の笠井亮衆議院議員（2632筆）および社会民主党・護憲連合の福島瑞穂参議院議員（1502筆）にお願いしました。当日は、特定秘密保護法案をめぐる国会も緊迫しており、福島議員は不在とのことでしたので秘書さんを通してお願いしてきました。笠井議員とは幸運にも面会でき、秘密保護法の話が盛り上がりしました。

午後6時から日比谷野外音楽堂でSTOP「秘密保護

法」11.21大集会の行動が組まれていましたので、そちらも参加してきました。参加者は約1万人、熱気溢れる集会でした。



### 行動予定

2014年2月2日（日） 定例署名11:30～アルス前  
9日（日） 9の日署名12:30～13:30 西武前  
14日（金） 事務局会議10:00～松代交流センター（予定）  
3月2日（日） 定例署名11:30～アルス前  
9日（日） 9の日署名（時間未定）西武前  
16日（日） 定例世話人会10:00～並木交流センター（予定）  
「結」56号発行

## 不戦の日共同行動 成人の日署名

▼不戦の日行動：1941年12月8日、日本が真珠湾攻撃を行い、アメリカ・イギリスに宣戦布告した

第二次世界大戦開戦の日を二度と戦争を起こさない「不戦の日」とするこの日、今年も12月8日(日)12:30からつくば市母親連絡会、新婦人つくば支部との共同で、「赤紙」の配布、「秘密保護法反対」チラシ配布、「憲法9条を変えさせない」署名を行ないました。荒牧さんの抒情歌が流れ、19名がにぎやかに活動しました。秘密保護法が強行採択されたことへの反発、安倍政権の矢継ぎ早に出される強権政策への不安、怒りなどが広がっているため、署名の呼びかけにこたえて下さる方も多いようでした。「戦争だけはやっちゃいけない!」と繰り返しながら署名をして下さった白髪の男性、「この子の将来が平和であってほしい」と足を止めて署名をして下さった子ども連れのお母さん、みんな安倍政権下の日本のこれからについて、何とかしたい、と思っていました。20歳代後半の若い青年に、「戦争になれば、あなたたちが一番先に駆り出されるのよ」と声を掛

けたところ、気持ち良く署名して下さい、「僕たちの中にも、いろいろ活動している仲間がいるよ」と言って行って行きました。若い方々への運動の広がりを信じて、これからも活動を続けたいです。(長田)

▼成人の日署名：1月12日(日)、カピオでつくば市主催「成人式」が開催され、恒例の「成人の日署名」を行いました。「成人式おめでとう」チラシと「特定秘密保護法廃止」チラシの入ったティッシュ500個を配布しました。参加者は総数8人。お疲れさまでした!!

## 特定秘密保護法の参議院審議会傍聴記

この1月に開かれた「特定秘密保護法案傍聴者同窓会」に行って来ました。集まったのは60代が多かったようですが、傍聴には若い人もちらほら。大学の先生に促されたそうです。「国会は小学校の学級会よりひどかった(自民の議員が発言している間に他の自民議員が『議長!』と言って強行採決になってしまった)、NHKは採決前に中継を終了、直後の正午のニュースで法案が委員会を通ったと放送し強硬な採決は放送しなかった、実際に傍聴するのと新聞で読むのでは全然印象

が違う」などの意見がありました。また「官房長官は質問に回答するべく審議会に出てくるべきなのに出席せず、2時間も押し問答して時間を無駄にし、与党の議員の質問は中身が無く、ただ無為に時間が流れてゆき、与党はそれで十分な審議時間を取ったと主張した」といった意見も出ました。

同窓会で印象的だったのは、公立高校では日本史を縄文時代から明治まで教えるが、その方の私立高校では現代から教えるというお話でした。生徒に戦争を正しく理解させるには、あったことを事実として受け止めさせることが大事だと思います。(V.Y)

## 憲法9条の会つくば 会計決算報告

### 収入

前期より繰り越し	
口座	342,200
現金	138,825
小計	481,025

### 今期収入

賛同人カンパ(口座)	295,000
賛同人カンパ(現金)	89,000
8周年のつどい	115,870
その他	332,098
小計	831,968
収入合計	1,312,993

2013年会計年度  
(2013年1月～2013年12月)

### 支出

「結」関係	212,310
賛同人拡大・署名	0
8周年のつどい	201,811
その他 (小森講演会・カフェ等)	431,089
支出合計	845,210

差引残高	467,783
口座	436,400
現金	31,383

## インフォメーション

### ◇新しいつくばを創る市民の会「介護保険」講演会

日時：1月25日(土)13:30～15:30  
場所：木の花さくや ホール(つくば市鬼ヶ窪1212-11)  
内容：学習会「介護保険」講師：恩蔵正幸氏(社会福祉法人翠清福社会副理事長)  
市民の会総会を併設カフェメントにて15:40～16:00  
連絡先：TEL029-851-7084(野崎)

### ◇「はだしのゲン」実写版上映会

日時：1月26日(日)10:00～12:00  
場所：サイエンス・インフォメーションセンター  
参加費：500円(高校生以下と避難者 無料)  
連絡先：脱原発ネットワーク茨城 TEL/Fax029-869-9108

### ◇秘密保護法の廃止を求めるネットワークいばらき

日時：2月8日(土)13:30～(開場13:00)

場所：茨城県立青少年会館大会議室(水戸市緑町1-1-18 TEL029-226-1388)

内容：学習会「秘密保護法—その先にあるものは?～安倍「壊憲」政権の狙いとマスコミのあり方」講師：桂敬一さん(マスコミ研究家) 資料代500円

連絡先：水戸翔合同法律事務所内 TEL029-231-4555

### ◇「原発の町を追われて」part1&2 上映講演会

日時：2月15日(土)15:00～18:00  
場所サイエンス・インフォメーションセンター  
参加費：500円

連絡先：脱原発ネットワーク茨城 TEL/Fax029-869-9108

### ◇平和とアートの旅・川越&丸木美術館

日時：3月30日(日)\*詳細は同封のチラシにて